平成○○年○○月○○日

配信先：

沖縄県政記者クラブ、文部科学記者会、○○記者会

琉球大学

報道解禁日時：

平成○○年○○月○○日○○時○○分以降

**○○○○○○の結果○○を初観測**

～○○○○○○○○○○の役割を解明～

（あまり長くなりすぎない、内容をわかりやすく簡潔に表すキャッチーな

タイトルが望ましいです）

|  |
| --- |
| 　琉球大学○○学部△△教授らの研究チームによる研究成果が、○○の学術雑誌「\*\*\*\*\*\*\*\*\*」誌に掲載されます。　本件に関する取材については、下記のとおりになりますので、よろしくお願いします。**＜発表のポイント＞**　内容のポイントを以下の要領で**3点**にまとめて簡潔に（それぞれ1～2行で）記載ください（※400字以内）。また、写真や図を1点使用してください。　◆どのような成果を出したのか　◆新規性（何が新しいのか）　◆社会的意義／将来の展望　 |

記

日　時：随時連絡可

場　所：琉球大学　○○学部　○○学科

【問い合わせ先】

琉球大学○○学部○○学科

　教授　○○　○○

TEL:

E-mail:

内容等：別紙参照ください

（※問い合わせ先になっている方は、リリース後、電話やメール等でのマスコミからの問い合わせに対応できるように待機して下さい。）

（別紙）

　・FAXでの送信が基本となりますため、文字ポイントはなるべく大きめにしてください。

　　下記の内容を満たしていれば、全く同じ形式でなくても構いません。

・図や写真等を多用ください。この通知文は、県内報道関係各社についてはFAXにて送信するため、複雑な図や写真は読み取れませんのでご注意下さい。ただしHP上には掲載できます。

**＜発表概要＞**

（※　研究内容を、非専門家に紹介する文章。1500～2000字程度で記載ください）

（1）必要な情報

* 誰がどのような成果を出したのか（一人称（我々は）ではなく、三人称（琉球大学●●研究科の△△教授らは、など））
* 新規性（何が新しいのか）
* 社会的意義／将来の展望

（2）文章構造の例（必ずしもこれに沿っている必要はありません）

1. 研究の背景・先行研究における問題点
2. 研究内容（具体的な手法など詳細）
3. 社会的意義・今後の予定　など

**＜用語解説＞**

　解説が必要な用語がある場合には記載ください。

　＜発表内容＞および＜発表概要＞の中で、解説が必要と思われる用語の初出箇所に、（注１）などと番号を付けて本欄の説明と対応させるようにして下さい。

**＜論文情報＞**

（※　発表される内容が掲載される予定の雑誌の情報を記載ください）

1. 論文タイトル（英文の場合は和訳も付けて下さい）
2. 雑誌名
3. 著者（※責任著者（Corresponding authorもしくは研究の中心となった方）に＊印をつけてください。複数可。例　Taro Ryudai\*）
4. DOI番号（※分かり次第ご連絡ください）
5. アブストラクトURL（※分かり次第ご連絡ください）
6. 注意事項（※　掲載誌指定の公表時間等の注意事項がありましたら、その理由と併せて必ず記載ください）

日本時間○月○日（月）午前○時　(（イギリス等）時間：○日（○）午前・午後○時)以前の公表は禁じられています。

**＜問い合わせ先＞**

【研究内容について】

琉球大学○○学部○○学科

　教授　○○　○○

TEL：

E-mail：

○○大学○○学部○○学科

　教授　○○　○○

TEL：

E-mail：

（※所属先・職名も正確に記載ください。教職員の場合、職員名簿に記載されている職名を記載します。）

【報道対応について】

琉球大学総務部総務課広報係

TEL：０９８－８９５－８１７５

FAX：０９８－８９５－８０１３

E-mail：kohokoho@to.jim.u-ryukyu.ac.jp

○○大学○○課広報係

TEL：

FAX：

E-mail：